



# 西小っ子

## 子育ての「北風と太陽」

校長 加藤 幸一

『叱る時「次は頑張ろう」が好影響』 10月27日の朝刊にこのような見出しでとても興味を惹かれる記事が載っていました。子どもを叱る際「次は頑張ろうね」と励ました方が、原因を追及したり罰を科したりするよりも成人後の自立心や計画実行能力に良い影響を与えるとの研究結果を神戸大と同志社大のチームが発表した、という内容です。子どもの頃の叱られ方について「次は頑張ろうね」「どうしてできないの」「罰を与えられた」の3グループに分類。進学先や就職先をどの程度自立的に決めたかや、計画をやり通す力などを4つの指標とし回答を数値化して比較したところ、「次は頑張ろうね」と励まされたグループは全ての指標で最高となり、「どうしてできないの」「罰を科された」の順に低下したとのことです。褒め方については「頑張ったね」と努力を評価したのが最高で、「偉いね」「褒美を与えた」の順に低下したそうです。

この記事を読んで、私はイソップ童話の『北風と太陽』を思い出しました。北風が太陽に自分の力を自慢すると、太陽はコートを着ている男を見て、どちらがあの男のコートを脱がすことができるか力比べをしないかと提案します。北風が強い風を吹かせば吹かすほど、男はコートをしっかりと握り脱がすことはできません、太陽は春の日差しのように男の体を温め、少しずつ日差しを強めていくと男は暑くなり、とうとう自分からコートを脱いだという、誰もが知っているおなじみの話です。

子どもは一人の人間として未熟な存在です。成長していくためには大人の働きかけが必要です。しかし、この北風のように強い言葉や態度で変わっていくものでしょうか。決してそんなことはないとは私は考えます。たとえその時には強く言ってきた人の話を聞いたとしても、心の中では聞いていなかったり反発したりするものです。強い風に当たれば当たるほど、それに抵抗する気持ちが働きます（逆境に強い、逆境を苦しめないという人も中にはいますが）。子どもが変わるとき、それは自分で納得がいったときです。穏やかにわかりやすく諭すことにより、子どもはこれまでの経過を振り返り、自分の心を見つめ直すことができます。

私たち大人も同じではないでしょうか。強く言われれば言われるほど、心に壁をつくり気持ちは素直に聞けなくなってしまう。相手に対して強引に自分の思いを強いても、決して相手は振り向いてくれません。

人を動かすとき、それはこの太陽のような明るい光を相手に注ぎ込むことです。相手の立場に立って、どのようにしたらよいのかを話すことにより、心を揺り動かすことができると思います。

子育てに必要なまなざし、それは北風ではありません。太陽のまなざしが大切です。晴れの日には外に出て、太陽の光を浴びてみませんか。迷い、悩み、時には自信を失いがちな子育てで、明るい日差しから子育てへのエネルギーをもらえることでしょう。

今号の話が、先月号で触れた自己肯定感の向上や、ほめ方・しかり方の一助としてご活用いただければ幸いです。

## 地域学習発表会

11月28日(月)、地域学習発表会を体育館で行いました。低学年は生活科の学習。1年生は、秋を探しに行き遊んだこと、2年生はお店探検について調べたことを発表しました。中・高学年は総合的な学習の時間での学習。中学年は、もち米づくりについて調べたことを発表しました。5年生は、金山ダム下の魚の生態について調べたことを発表しました。6年生は、本部町交流事業で体験したことを発表しました。どの学年も堂々と自信をもって発表することができました。



## なかよし集会

11月30日(水)、なかよし集会を体育館で行いました。なかよし集会は、言葉遣いや話し方について考える集会です。児童会が企画したお悩みポストに入っていた、実際の遊びの場面や話し方について、先生方に劇で演じてもらいながら考えました。最後に児童会長がいじめ追放宣言を読みあげて会は終了しました。遊びや、話し方について考える機会となりました。



## もちつき集会

12月3日(土)、もちつき集会を体育館で行いました。地域の方に教わり、一生懸命に田んぼで育てたもち米を使いました。ただ残念ながら地域の方の参加はご遠慮いただき、児童・保護者・教職員で、検温、手指の消毒など感染対策をとりながらの開催となりました。子ども達は、きねとうすで餅つきを行い、鏡餅を作りました。餅つき機でついたものは家族ごとに分けて、子どもたちが事前に作成したきなこや、納豆、しょうゆをつけて家族ごとに食べました。皆さんでおいしく食べることができました。



## 体カテスト、どさんこ元気アップチャレンジ

12月6日(火)、体育館で後期の体カテストを行いました。種目は、握力、長座体前屈です。体カテストの結果をもとに、伸びたところやこれからの課題を確認していきます。また、12月16日(金)には、なわとびトライを行いました。1月30日(月)に2回目を行い、良い方の記録を北海道教育委員会の「どさんこ元気アップチャレンジ」(なわとびトライ)に登録します。引き続き、冬場の体カづくりを行っていきます。



## 赤い羽根共同募金

12月15日(木)、社会福祉協議会、佐々木之孝様、丹羽健輔様に来校いただき、赤い羽根共同募金の寄付が行われました。児童会が中心となり、全校児童に呼びかけて集めたお金になります。丹羽さんからは、募金の今後の使い道を説明していただきました。本校で集めた募金総額は、5047円でした。



## 1月行事予定

日	曜日	学校行事
1	日	学校閉庁日
2	月	学校閉庁日
3	火	学校閉庁日
8	日	南富良野町成人式 ノーゲームデー
9	月	成人の日
11	水	南ブ塾(町朝活授業)
15	日	ノーゲームデー
17	火	3学期始業式
18	水	街頭・バス乗車指導 二計測(低学年)
19	木	スキー学習
20	金	自由研究発表会
24	火	読み聞かせ 学力検査(全学年)
25	水	スキー学習, 給食費納入日
26	木	二計測(中・高学年)
27	金	避難訓練
30	月	どさんこ元気アップチャレンジ 本部町交流事業(～2/3)

## 冬休み中の家庭学習の取組についてお願い

11月の参観日にお渡ししました「家庭学習のてびき」を確認いただきながら、冬休みの家庭学習の取組にご協力ください。お子さんが学習したことにできるだけ目を通し、ほめたり、励ましたりしてあげるようお願いいたします。

学習時間の目安 学年×10分+10分

学校閉庁日を  
設定しています。

12月29日(木)～  
1月3日(火)

学校閉庁日期間中は、教職員が勤務していませんので、学校への連絡等は緊急を除きこの期間外にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

